(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-322147

(43)公開日 平成9年(1997)12月12日

(51) Int.Cl. ⁶		酸別記号	庁内整理番号	FΙ		技術表示箇所
H 0 4 N	7/173			H04N	7/173	
G06F	17/00				5/445	Z
H 0 4 N	5/445			G 0 6 F	15/20	

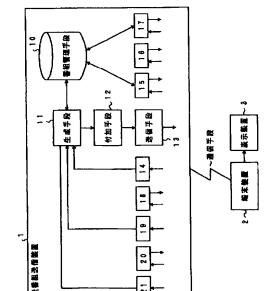
		審査請求	未請求 請求項の数15 OL (全 19 頁)
(21)出願番号	特顧平8-131724	(71)出顧人	000005223 富士通株式会社
(22)出願日	平成8年(1996)5月27日		神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番 1号
		(72)発明者	富田 泰正 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番 1号 富士通株式会社内
		(72)発明者	大泉 繁 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番 1号 富士通株式会社内
		(74)代理人	弁理士 岡田 光由 (外1名)

(54) 【発明の名称】 放送番組送信装置

(57)【要約】

【課題】本発明は、通信手段を介して接続される複数の端末装置に対して放送番組情報を送信することで、それらの端末装置のディスプレイ画面に放送番組を表示する放送番組送信装置に関し、ユーザの必要とする放送番組情報を表示できるようにすることを目的とする。

【解決手段】複数の放送局の放送番組情報を羅列形式で管理する番組管理手段と、番組管理手段から端末装置の指定する日時の指す放送番組情報を読み出し表形式に編集することで、端末装置に送信する放送番組情報を生成する生成手段と、生成手段の生成した放送番組情報に対して、表示する放送番組の日付の変更を指示する日付変更ボタンを付加したり時間帯の変更を指示する時間帯変更ボタンを付加する付加手段と、付加手段によりボタンの付加された放送番組情報を表示要求元の端末装置に送信する送信手段とを備えるように構成する。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 通信手段を介して接続される複数の端末 裝置に対して放送番組情報を送信することで、該端末装 置のディスプレイ画面に放送番組を表示する放送番組送 信装置において、

複数の放送局の放送番組情報を羅列形式で管理する番組 管理手段と、

上記番組管理手段から、端末装置の指定する日時の指す 放送番組情報を読み出し表形式に絹集することで、該端 末装置に送信する放送番組情報を生成する生成手段と、 上記生成手段の生成した放送番組情報に対して、表示す る放送番組の日付の変更を指示する日付変更ボタンを付 加する付加手段と、

上記付加手段により日付変更ボタンの付加された放送番 組情報を表示要求元の端末装置に送信する送信手段とを 備えることを、

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項2】 請求項1記載の放送番組送信装置におい

端末装置から、日付変更ボタンを介して放送番組の更新 20 要求が発行されるときに、該更新要求の指す日時を指定 して生成手段を起動する起動手段を備えることを、

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項3】 通信手段を介して接続される複数の端末 装置に対して放送番組情報を送信することで、該端末装 置のディスプレイ画面に放送番組を表示する放送番組送 信装置において、

複数の放送局の放送番組情報を羅列形式で管理する番組 管理手段と、

上記番組管理手段から、端末装置の指定する日時の指す 放送番組情報を読み出し表形式に絹集することで、該端 末装置に送信する放送番組情報を生成する生成手段と、

上記生成手段の生成した放送番組情報に対して、表示す る放送番組の時間帯の変更を指示する時間帯変更ボタン を付加する付加手段と、

上記付加手段により時間帯変更ボタンの付加された放送 番組情報を表示要求元の端末装置に送信する送信手段と を備えることを、

特徴とする放送番組送信装置。

て、

端末装置から、時間帯変更ボタンを介して放送番組の更 新要求が発行されるときに、該更新要求の指す日時を指 定して生成手段を起動する起動手段を備えることを、 特徴とする放送番組送信装置。

【請求項5】 通信手段を介して接続される複数の端末 装置に対して放送番組情報を送信することで、該端末装 置のディスプレイ画面に放送番組を表示する放送番組送 信装置において、

複数の放送局の放送番組情報を羅列形式で管理する番組 50 端末装置から起動要求があるときに、メニュー画面の表

管理手段と、

上記番組管理手段から、端末装置の指定する日時の指す 放送番組情報を読み出し表形式に絹集するととで、該端 末装置に送信する放送番組情報を生成する生成手段と、 上記生成手段の生成した放送番組情報に対して、番組ジ ャンルに対応付けて設けられて、その番組ジャンルに属 する放送番組情報の表示を指示するジャンル検索ボタン を付加する付加手段と、

2

上記付加手段によりジャンル検索ボタンの付加された放 10 送番組情報を表示要求元の端末装置に送信する送信手段 とを備えることを、

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項6】 請求項5記載の放送番組送信装置におい て、

端末装置から、ジャンル検索ボタンを介して特定の番組 ジャンルに属する放送番組の表示要求が発行されるとき に、番組管理手段からその番組ジャンルに属する放送番 組情報を読み出し、表形式に編集して表示要求元の端末 装置に送信するジャンル検索手段を備えることを、

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項7】 通信手段を介して接続される複数の端末 装置に対して放送番組情報を送信することで、該端末装 置のディスプレイ画面に放送番組を表示する放送番組送 信装置において、

複数の放送局の放送番組情報を羅列形式で管理する番組 管理手段と、

上記番組管理手段から、端末装置の指定する日時の指す 放送番組情報を読み出し表形式に編集することで、該端 末装置に送信する放送番組情報を生成する生成手段と、 上記生成手段の生成した放送番組情報に対して、放送番 組の検索を指示する検索ボタンを付加する付加手段と、 上記付加手段により検索ボタンの付加された放送番組情 報を表示要求元の端末装置に送信する送信手段とを備え

特徴とする放送番組送信装置。

ることを.

【請求項8】 請求項7記載の放送番組送信装置におい

端末装置から、検索ボタンを介して放送番組の検索要求 が発行されるときに、放送番組の検索条件の設定に用い 【請求項4】 請求項3記載の放送番組送信装置におい 40 る検索画面の表示情報を端末装置に送信する検索条件設 定手段と、

上記検索条件設定手段の送信に応答して、端末装置か **ら、検索画面を介して放送番組の検索条件が設定される** ときに、番組管理手段からその検索条件を充足する放送 番組情報を読み出し、表形式に編集して表示要求元の端 末装置に送信する検索手段とを備えるととを、

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項9】 請求項1ないし8記載の放送番組送信装 置において、

示情報を端末装置に送信する初期手段と、

上記初期手段の送信に応答して、端末装置から、メニュ ー画面を介して放送番組の表示要求が発行されるとき に、現在の日時を指定して生成手段を起動する初期起動 手段とを備えることを、

特敬とする放送番組送信装置。

【請求項10】 請求項1ないし8記載の放送番組送信 装置において、

端末装置から、起動要求があるときに、メニュー画面の 表示情報を端末装置に送信する初期手段と、

上記初期手段の送信に応答して、端末装置から、メニュ ー画面を介して放送番組の表示内容の設定要求が発行さ れるときに、放送番組の表示内容の設定に用いる設定画 面の表示情報を端末装置に送信する表示内容設定手段 と.

上記表示内容設定手段の送信に応答して、端末装置か ら、設定画面を介して放送番組の表示内容が設定される ときに、生成手段に対して、その表示内容に従って生成 処理を実行することを指示する指示手段とを備えること な

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項11】 請求項10記載の放送番組送信装置に

表示内容設定手段は、表示対象とする放送局の設定機能 を持つ設定画面を送信することを、

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項12】 請求項10記載の放送番組送信装置に

表示内容設定手段は、表示対象とする放送局の表示順序 の設定機能を持つ設定画面を送信することを、

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項13】 請求項10記載の放送番組送信装置に

表示内容設定手段は、表示対象とする放送番組のジャン ルの設定機能を持つ設定画面を送信するととを、

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項14】 請求項10記載の放送番組送信装置に おいて、

表示内容設定手段は、表示対象とする放送番組の時間帯 の設定機能を持つ設定画面を送信するととを、

特徴とする放送番組送信装置。

【請求項15】 請求項1ないし14記載の放送番組送 信装置において、

自装置と端末装置との間がインターネットで接続される よう構成されることを、

特徴とする放送番組送信装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、通信手段を介して 接続される複数の端末装置に対して放送番組情報を送信 50 発された特別の装置ではなく、単にネットワークに接続

することで、それらの端末装置のディスプレイ画面に放 送番組を表示する放送番組送信装置に関し、特に、ユー ザの必要とする放送番組情報を表示できるようにする放 送番組送信装置に関する。

[0002]

【従来の技術】これまでは、テレビやラジオの放送番組 は、新聞等の紙媒体を使って各家庭に配られてきたが、 インターネット等のネットワークの実用化に伴って、最 近では、ネットワークを使って放送番組を送信するよう 10 になってきた。

【0003】従来では、このネットワークを使った放送 番組の送信は、各放送局のサービス会社が、自局の放送 番組を予めファイルに表示形態と同一の表形式で管理し ておいて、ネットワークに接続される端末装置から要求 があると、その放送番組をファイルから読み出して、ネ ットワークを介して表示要求元の端末装置に送信すると とで行っていた。

【0004】具体的には、図20に示すように、ある時 間帯の1週間分の放送番組を1画面とする1ヶ月分の放 送番組を、その表示形態と同一の表形式でファイルに管 理しておいて、それをネットワークを介して表示要求元 の端末装置に送信することで行っていた。

【0005】そして、この放送番組を受け取ると、端末 装置は、受け取った放送番組をディスプレイ画面に表示 することになるので、ユーザは、ページめくりの操作を 行うことで、希望する放送番組をディスプレイ画面に表 示することで欲しい情報を見るようにしていた。

[0006]

【発明が解決しようとする課題】とのように、従来で は、各放送局が、自局の放送番組をネットワークを使っ て端末装置に送信する構成を採っていることから、ユー ザは、複数の放送局の放送番組を比較しながら見ること ができないという問題点があった。すなわち、新聞の放 送番組櫚のような形式の放送番組を見ることができない という問題点があった。

【0007】しかも、従来では、各放送局は、送信する 放送番組を表形式でファイルに管理していることから、 大きな事件の発生等により放送番組に変更があっても、 ファイルに管理される放送番組を簡単に変更することが 40 できず、これがために、古いままの放送番組を送信せざ るを得ないという問題点があるとともに、ユーザにとっ てすれば、正確な放送番組を見ることができないという 問題点があった。

【0008】そして、従来では、ディスプレイ画面に、 1 週間分の放送番組を 1 画面とする放送番組が固定的に 表示されることから、ユーザは、自分の見たい日時の放 送番組を選んで見ることができないという問題点があっ

【0009】更に、端末装置は、放送番組の受信用に開

される汎用のものであることから、送られてくる放送番 組をそのまま表示する機能しか持たず、表示する放送番 組に対する検索機能を持っていない。これから、従来技 衛に従っていると、ユーザは、自分の見たいジャンル等 の放送番組を検索して見ることができないという問題点 かあった。

【0010】本発明はかかる事情に鑑みてなされたもの であって、ネットワーク等の通信手段を介して接続され る複数の端末装置に対して放送番組情報を送信すること で、それらの端末装置のディスプレイ画面に放送番組を 10 表示する構成を採るときにあって、ユーザの必要とする 放送番組情報を表示できるようにする新たな放送番組送 信装置の提供を目的とする。

[0011]

【課題を解決するための手段】図1に本発明の原理構成 を図示する。図中、1は本発明を具備する放送番組送信 装置、2はインターネット等の通信手段を介して放送番 組送信装置1に接続される端末装置、3は端末装置2の 備える表示装置である。

【0012】本発明の放送番組送信装置1は、端末装置 20 2に対して放送番組情報を送信することで、表示装置3 のディスプレイ画面に放送番組を表示するものであっ て、番組管理手段10と、生成手段11と、付加手段1 2と、送信手段13と、起動手段14と、ジャンル検索 手段15と、検索条件設定手段16と、検索手段17 と、初期手段18と、初期起動手段19と、表示内容設 定手段20と、指示手段21とを備える。

【0013】との番組管理手段10は、複数の放送局の 放送番組情報を羅列形式で管理する。生成手段11は、 番組管理手段10から、端末装置2の指定する日時の指 30 す放送番組情報を読み出し表形式に編集することで、端 未装置2に送信する放送番組情報を生成する。

【0014】付加手段12は、生成手段11の生成した 放送番組情報に対して、表示する放送番組の日付の変更 を指示する日付変更ボタンや、表示する放送番組の時間 帯の変更を指示する時間帯変更ボタンや、番組ジャンル に対応付けて設けられて、その番組ジャンルに属する放 送番組の表示を指示するジャンル検索ボタンや、放送番 組の検索を指示する検索ボタンを付加する。

【0015】送信手段13は、付加手段12によりボタ 40 ンの付加された放送番組情報を表示要求元の端末装置2 に送信する。起動手段14は、端末装置2から、日付変 更ボタンを介して放送番組の更新要求が発行されるとき や、時間帯変更ボタンを介して放送番組の更新要求が発 行されるときに、その更新要求の指す日時を指定して生 成手段11を起動する。

【0016】ジャンル検索手段15は、端末装置2か ら、ジャンル検索ボタンを介して特定の番組ジャンルに 国する放送番組の表示要求が発行されるときに、番組管 理手段10からその番組ジャンルに属する放送番組情報 50 定して生成手段11を起動するので、生成手段11は、

を読み出し、表形式に組集して表示要求元の端末談置2 に送信する。

【0017】検索条件設定手段16は、端末装置2か ら、検索ボタンを介して放送番組の検索要求が発行され るときに、放送番組の検索条件の設定に用いる検索画面 の表示情報を端末装置2に送信する。

【0018】検索手段17は、検索条件設定手段16の 送信に応答して、端末装置2から、検索画面を介して放 送番組の検索条件が設定されるときに、番組管理手段1 0からその検索条件を充足する放送番組情報を読み出 し、表形式に編集して表示要求元の端末装置2に送信す る。

【0019】初期手段18は、端末装置2から起動要求 があるときに、メニュー画面の表示情報を端末装置2に 送信する。初期起動手段19は、初期手段18の送信に 応答して、端末装置2から、メニュー画面を介して放送 番組の表示要求が発行されるときに、現在の日時を指定 して生成手段11を起動する。

【0020】表示内容設定手段20は、初期手段18の 送信に応答して、端末装置2から、メニュー画面を介し て放送番組の表示内容の設定要求が発行されるときに、 放送番組の表示内容の設定に用いる設定画面の表示情報 を端末装置2に送信する。指示手段21は、表示内容設 定手段20の送信に応答して、端末装置2から、設定画 面を介して放送番組の表示内容が設定されるときに、生 成手段11に対して、その表示内容に従って生成処理を 実行することを指示する。

【0021】とのように構成される本発明の放送番組送 信装置1では、初期手段18は、端末装置2から起動要 求があると、メニュー画面の表示情報を端末装置2に送 信し、との送信に応答して、端末装置2からメニュー画 面を介して放送番組の表示要求が発行されると、初期起 助手段19は、現在の日時を指定して生成手段11を起 動する。

【0022】とのようにして起動されると、生成手段1 1は、番組管理手段10に管理される複数放送局の放送 番組情報から、現在の日時の指す放送番組情報を読み出 し表形式に編集するととで、端末装置2に送信する放送 番組情報を生成し、付加手段12は、この生成された放 送番組情報に対して、日付変更ボタン/時間帯変更ボタ ン/ジャンル検索ボタン/検索ボタンを付加し、送信手 段13は、とのボタンの付加された放送番組情報を表示 要求元の端末装置2 に送信する。

【0023】との放送番組情報を受けて、端末装置2 は、表示装置3に現在の日時の指す放送番組を表示す る。この放送番組の表示時に、端末装置2から、日付変 更ポタンを介して放送番組の更新要求が発行されたり、 時間変更帯ボタンを介して放送番組の更新要求が発行さ れると、起動手段14は、その更新要求の指す日時を指 番組管理手段10に管理される複数放送局の放送番組情 報から、その指定された日時の指す放送番組情報を読み 出し表形式に領集することで、端末装置2に送信する放 送番組情報を生成する。

【0024】とのようにして、本発明の放送番組送信装 置1を用いると、ユーザは、見たい日付や時間帯の放送 番組を新聞の放送番組欄と同じ形式で見ることができる ようになる。しかも、番組管理手段10は、放送番組情 報を羅列形式で管理するので、放送番組の提供者による その変更が容易となって、ユーザは、常に最新の放送番 10 組を見ることができるようになる。

【0025】一方、放送番組の表示時に、ジャンル検索 手段15は、端末装置2から、ジャンル検索ボタンを介 して特定の番組ジャンルに属する放送番組の表示要求が 発行されると、番組管理手段10かちその番組ジャンル に属する放送番組情報を読み出し、表形式に編集して表 示要求元の端末装置2に送信する。

【0026】また、検索条件設定手段16は、端末装置 2から、検索ボタンを介して放送番組の検索要求が発行 されると、検索画面の表示情報を端末装置2に送信し、 これを受けて、検索手段17は、端末装置2から、検索 画面を介して放送番組の検索条件が設定されると、番組 管理手段10からその検索条件を充足する放送番組情報 を読み出し、表形式に編集して表示要求元の端末装置2 に送信する。

【0027】とのようにして、本発明の放送番組送信装 置1を用いると、ユーザは、自分の見たいジャンルの放 送番組のみを簡単に見ることができるようになるととも に、自分の見たい放送番組のみを検索して見ることがで きるようになる。

【0028】更に、表示内容設定手段20は、初期手段 18の送信に応答して、端末装置2から、メニュー画面 を介して放送番組の表示内容の設定要求が発行される と、設定画面の表示情報を端末装置2に送信し、これを 受けて、指示手段21は、端末装置2から、設定画面を 介して放送番組の表示内容が設定されるときに、生成手 段11に対して、その表示内容に従って生成処理を実行 することを指示する。

【0029】とのようにして、本発明の放送番組送信装 置1を用いると、ユーザは、自分で指定した表示内容を 持つ放送番組を見ることができるようになる。

【発明の実施の形態】以下、実施の形態に従って本発明 を詳細に説明する。図2に、本発明の一実施例を図示す る。

【0031】図中、30は本発明のインターネットサー バ、31はインターネットサーバ30の備える番組デー タベース、32はインターネット、33はパーソナルコ ンピュータ、34はパーソナルコンピュータ33の備え るモニタである。

【0032】本発明のインターネットサーバ30は、イ ンターネット32に接続され、図3に示すように、テレ ビ番組の情報提供を行う番組情報提供プログラム300 と、パーソナルコンピュータ33との間のデータの送受 信を行うデータ送受信機構301とを備えて、インター ネット32に接続されるパーソナルコンピュータ33に 対してテレビ番組を送信する

一方、パーソナルコンピュータ33は、モデム35を使 って、インターネットサーバ30から送られてくるテレ ビ番組を受信し、データ処理プログラム36を使って、 その受け取ったテレビ番組をモニタ34に表示する処理 を行う。

【0033】このインターネットサーバ30の番組情報 提供プログラム300は、番組データベース31に格納 されるテレビ番組情報を使ってテレビ番組の情報提供を 行うものであり、これを実現するために、番組データベ ース31は、図4に示すように、各テレビ局のテレビ番 組情報(放送日や、テレビ局名や、放送時間や、テレビ 番組のジャンルや、テレビ番組名や、放送案内等)を羅 列形式で管理する。

【0034】とのように、番組データベース31は、テ レビ番組情報を表形式ではなくて羅列形式で管理する構 成を採ることから、その管理データを簡単に変更でき、 **これから、番組データベース31の管理者は、テレビ番** 組に変更がある場合に、それに合わせて、番組データベ ース31の管理データを迅速かつ簡単に変更していくと とが可能になる。

【0035】図5ないし図10に、番組情報提供プログ ラム300の実行する処理フローの一実施例を図示す る。次に、これらの処理フローに従って本発明について 詳細に説明する。

【0036】番組情報提供プログラム300は、パーソ ナルコンピュータ33を操作するユーザから起助要求が あると、図5の処理フローに示すように、先ず最初に、 ステップ1で、初期画面を作成してパーソナルコンビュ ータ33(以下、図中では、端末装置と記述する)に送 信することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ3 4 に初期画面を表示する。

【0037】図11に、この初期画面の一実施例を図示 する。との図に示すように、初期画面は、番組表ボタン 40と、カスタム番組表ボタン41と、プロファイル管 理ボタン42という3つのボタンを持っている。これら のボタンには、それぞれ番組情報提供プログラム300 のURL(インターネット32上での資源の所在地を示 す記号) が割り付けられており、との構成に従って、ユ ーザがこれらのボタンを操作すると、番組情報提供プロ グラム300に対してその操作が通知されることにな

【0038】とれから、番組情報提供プログラム300 50 は、ステップ1で、バーソナルコンピュータ33に対し て初期画面を送信すると、続くステップ2で、ユーザが 番組表ボタン40を操作したのか否かを判断して、番組 表ボタン40を操作したことを判断するときには、ステップ3に進んで、現在の日付と時刻を取得し、続くステップ4で、番組テータベース31から、その取得した日付/時刻の指すテレビ番組情報を読み出して表形式に掲

集する。

【0039】図12に、番組情報提供プログラム300がとの表形式に網集することで作成するテレビ番組表示画面の一実施例を図示する。との図に示すように、テレビ番組表示画面は、指定される日付の指定される時刻の時間帯に放送される各テレビ局のテレビ番組を表形式で示すものであり、これから、番組情報提供プログラム300は、このステップ4で、現在の日付及び時間帯に放送される各テレビ局のテレビ番組の一覧表を作成するのである。

【0040】とのテレビ番組表示画面は、図12に示す ように、テレビ番組対応に設けられて、そのテレビ番組 の番組詳細画面の表示を指示する移行ボタン50と、表 示対象となる日付の変更を指示する日付変更ボタン51 (先週と次週に日付を変更することを指示する変更ボタ ンと、曜日を変更することを指示する変更ボタンとで構 成される)と、表示対象となる時間帯の変更を指示する 時間帯変更ボタン52(2時間単位で時間帯を変更する ことを指示する変更ボタンと、1時間単位で時間帯を変 更することを指示する変更ボタンとで構成される)と、 テレビ番組のジャンル対応に設けられて、その番組ジャ ンルに属するテレビ番組の検索を指示するジャンル検索 ボタン53と、テレビ番組の検索を指示する検索ボタン 54とを持っている。ととで、とれらのボタンには、そ 30 れぞれ番組情報提供プログラム300のURLが割り付 けられている。

【0041】これから、番組情報提供プログラム300は、ステップ4で、現在の日付及び時間帯に放送される各テレビ局のテレビ番組の一覧表を作成すると、続くステップ5で、この一覧表に、移行ボタン50/日付変更ボタン51/時間帯変更ボタン52/ジャンル検索ボタン53/検索ボタン54を付加することでテレビ番組表示画面を作成し、続いて、ステップ6で、パーソナルコンピュータ33に対して、この作成したテレビ番組表示 40画面を送信することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ34にテレビ番組を表示する処理を行う。

【0042】一方、ステップ2で、ユーザの操作したボタンが番組表ボタン40でないことを判断するときには、ステップ7に進んで、ユーザの操作したボタンがカスタム番組表ボタン41であるのか否かを判断して、カスタム番組表ボタン41であることを判断するときには、ステップ8に進んで、現在の日付と時刻を取得し、続くステップ9で、番組データベース31から、その取得した日付/時刻の指すテレビ番組情報を読み出してカ50

10

スタム指示の表形式に従って編集する。

【0043】ここで、このカスタム指示は、ユーザの設定する表示内容を持つテレビ番組表示画面の表示を指示するものであって、後述するように、プロファイル管理ボタン42により表示される設定画面により、ユーザと対話することで設定される。このカスタム指示では、表示対象とするテレビ局とするのか否かを設定できるようにする構成を採っているので、このステップ9では、図8の詳細な処理フローに示すように、表示対象となるテレビ局であるのか否かを判断しつつテレビ番組情報を読み出していくことになる。

【0044】 このステップ9で、現在の日付及び時間帯に放送される各テレビ局のテレビ番組の一覧表をカスタム指示の形態に従って作成すると、続くステップ5で、この一覧表に、移行ボタン50/日付変更ボタン51/時間帯変更ボタン52/ジャンル検索ボタン53/検索ボタン54を付加することでカスタム指示のテレビ番組表示画面を作成し、続いて、ステップ6で、パーソナルコンピュータ33に対して、この作成したカスタム指示のテレビ番組表示画面を送信することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ34にカスタム指示のテレビ番組を表示する処理を行う。

【0045】一方、ステップ7で、ユーザの操作したボタンが番組表ボタン40でないととを判断するとき、すなわち、ユーザの操作したボタンがプロファイル管理ボタン42であることを判断するときには、ステップ10に進んで、設定初期画面を作成してパーソナルコンピュータ33に送信することで、パーソナルコンピュータ3のモニタ34に設定初期画面を表示する。

【0046】図13に、この設定初期画面の一実施例を図示する。この図に示すように、設定初期画面は、テレビ局のチャネル番号や表示順を標準のもので行うことを指示する標準ボタン60と、テレビ局のチャネル番号や表示順の変更を指示する変更ボタン61と、カスタムジャンルやカスタム時間やスタート画面の変更を指示する変更ボタン62と、パスワードの変更を指示する変更ボタン63とを持っている。ここで、これらのボタンには、それぞれ番組情報提供プログラム300のURLが割り付けられている。

【0047】とのようにして、番組情報提供プログラム300は、ユーザから起動要求があると、図5の処理フローを実行するととで、現在の日付及び時間帯に放送される各テレビ局のテレビ番組の一覧を示すテレビ番組表示画面を作成して、パーソナルコンピュータ33のモニタ34に表示したり、カスタム指示の設定に用いる設定初期画面を作成して、パーソナルコンピュータ33のモニタ34に表示するのである。

【0048】次に、図6及び図7の処理フローに従って、番組情報提供プログラム300がモニタ34にテレビ番組表示画面(図12に図示したもの)を表示してい

るときに実行する処理について説明する。

【0049】番組情報提供プログラム300は、パーソ ナルコンピュータ33のモニタ34にテレビ番組表示画 面を表示しているときに、ユーザがボタン操作を行う と、図6及び図7の処理フローに示すように、先ず最初 に、ステップ1で、ユーザの操作したボタンが時間帯変 更ポタン52であるのか否かを判断して、時間帯変更ポ タン52であることを判断するときには、ステップ2に 進んで、番組データベース31から、変更要求の日付/ 時刻(日付については前のままである)の指すテレビ番 10 組情報を読み出して表形式に網集する。

11

【0050】続いて、ステップ3で、この作成した各テ レビ局のテレビ番組の一覧表に対して、移行ボタン50 **/日付変更ボタン5 1 /時間帯変更ボタン5 2 /ジャン** ル検索ボタン53/検索ボタン54を付加することでテ レビ番組表示画面を作成し、続くステップ4で、パーソ ナルコンピュータ33に対して、この作成したテレビ番 組表示画面を送信するととで、パーソナルコンピュータ 33のモニタ34に要求のあったテレビ番組を表示する

【0051】とのようにして、ユーザは、時間帯変更ボ タン52を操作することで、自分の見たい時間帯のテレ ビ番組を見ることができるようになる。一方、ステップ 1で、ユーザの操作したボタンが時間帯変更ボタン52 でないことを判断するときには、ステップ5に進んで、 ユーザの操作したボタンが日付変更ボタン51であるの か否かを判断して、日付変更ボタン51であることを判 断するときには、ステップ6に進んで、番組データベー ス31から、変更要求の日付/時刻(時刻については前 のままである) の指すテレビ番組情報を読み出して表形 30 るテレビ局を設定するためのエントリーとを持ってい 式に編集する。

【0052】続いて、ステップ3で、この作成した各テ レビ局のテレビ番組の一覧表に対して、移行ボタン50 **/日付変更ボタン51/時間帯変更ボタン52/ジャン** ル検索ボタン53/検索ボタン54を付加することでテ レビ番組表示画面を作成し、続くステップ4で、パーソ ナルコンピュータ33に対して、この作成したテレビ番 組表示画面を送信することで、パーソナルコンピュータ 33のモニタ34に要求のあったテレビ番組を表示する 処理を行う。

【0053】とのようにして、ユーザは、日付変更ボタ ン51を操作することで、自分の見たい日付のテレビ番 組を見ることができるようになる。一方、ステップ5 で、ユーザの操作したボタンが日付変更ボタン51でな いことを判断するときには、ステップ7に進んで、ユー ザの操作したボタンがジャンル検索ボタン53であるの か否かを判断して、ジャンル検索ボタン53であること を判断するときには、ステップ8に進んで、番組データ ベース31から、ユーザの操作したジャンル検索ボタン 53の指すテレビ番組情報を読み出して規定の表形式に 50 示する処理を行う。

組集することで検索結果画面を作成する。

【0054】続いて、ステップ9で、パーソナルコンピ ュータ33に対して、この作成した検索結果画面を送信 することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ34 に、ユーザの見たい番組ジャンルに属するテレビ番組の

- 覧を示す検索結果画面を表示し、続くステップ10 で、この検索結果画面に設けられる図示しない戻りボタ ンが操作されるのを待って、戻りボタンが操作されると とを検出すると、ステップ11に進んで、元のテレビ番 組表示画面をパーソナルコンピュータ33に送信するこ とで、パーソナルコンピュータ33のモニタ34に元の テレビ番組表示画面を表示する処理を行う。

【0055】このようにして、ユーザは、例えば、ドラ マのテレビ番組の検索用に用意されるジャンル検索ボタ ン53を操作することで、図14に示すようなドラマの テレビ番組の一覧を見ることができるようになる。

【0056】一方、ステップ7で、ユーザの操作したボ タンがジャンル検索ボタン53でないことを判断すると きには、ステップ12に進んで、ユーザの操作したボタ 20 ンが検索ボタン54であるのか否かを判断して、検索ボ タン54であることを判断するときには、ステップ13 に進んで、検索条件設定画面を作成してパーソナルコン ビュータ33に送信することで、パーソナルコンピュー タ33のモニタ34に検索条件設定画面を表示する。

【0057】図15に、この検索条件設定画面の一実施 例を図示する。との図に示すように、検索条件設定画面 は、検索期間を設定するためのエントリーと、検索時間 帯を設定するためのエントリーと、検索対象とする番組 ジャンルを設定するためのエントリーと、検索対象とす る。

【0058】これから、番組情報提供プログラム300 は、ステップ13で、パーソナルコンピュータ33のモ ニタ34に検索条件設定画面を表示すると、続いて、ス テップ14で、この検索条件設定画面に入力されてくる 検索条件値を受信し、続くステップ15で、番組データ ベース31から、この受信した検索条件値を充足するテ レビ番組情報を読み出して規定の表形式に編集すること で検索結果画面を作成する。

【0059】続いて、ステップ9で、パーソナルコンピ 40 ュータ33に対して、この作成した検索結果画面を送信 するととで、パーソナルコンピュータ33のモニタ34 に、ユーザの見たいテレビ番組の一覧を示す検索結果両 面を表示し、続くステップ10で、この検索結果画面に 設けられる図示しない戻りボタンか操作されるのを待っ て、戻りボタンが操作されることを検出すると、ステッ プ11に進んで、元のテレビ番組表示画面をパーソナル コンピュータ33に送信することで、パーソナルコンピ ュータ33のモニタ34に元のテレビ番組表示画面を表 【0060】 このようにして、ユーザは、検索ボタン54を操作することで表示される検索条件設定画面に対して検索条件値を入力することで、その検索条件値を充足する図14に示すような自分の見たいテレビ番組の一覧を見ることができるようになる。

13

【0061】一方、ステップ12で、ユーザの操作したボタンが検索ボタン54でないことを判断するとき、すなわち、ユーザの操作したボタンが移行ボタン50であることを判断するときには、ステップ16に進んで、番組データベース31から、ユーザの操作した移行ボタン50の指すテレビ番組の詳細情報を読み出すことで番組詳細画面を作成し、それをパーソナルコンピュータ33に送信することで、パーソナルコンピュータ33に送信することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ34に図16に示すような番組詳細画面を表示する。

【0062】続いて、ステップ10で、この番組詳細画面に設けられる図示しない戻りボタンが操作されるのを待って、戻りボタンが操作されることを検出すると、ステップ11に進んで、元のテレビ番組表示画面をパーソナルコンピュータ33のモニタ34に元のテレビ番組表示画面 20を表示する処理を行う。

【0063】このようにして、番組情報提供プログラム300は、パーソナルコンピュータ33のモニタ34に図12に示すようなテレビ番組表示画面を表示しているときに、ユーザからボタン操作があると、図6及び図7の処理フローを実行することで、ユーザの見たい日付のテレビ番組を表示したり、ユーザの見たい時間帯のテレビ番組を表示したり、ユーザの見たい番組ジャンルのテレビ番組を検索して表示したり、ユーザの見たいテレビ番組を検索して表示したり、ユーザの見たいテレビ番組を検索して表示したり、ユーザの見たいテレビ番組の詳細情報を表示するのである。

【0064】次に、図9及び図10の処理フローに従って、番組情報提供プログラム300がモニタ34に設定初期画面(図13に図示したもの)を表示しているときに実行する処理について説明する。

【0065】番組情報提供プログラム300は、パーソナルコンピュータ33のモニタ34に設定初期画面を表示しているときに、ユーザがボタン操作を行うと、図9及び図10の処理フローに示すように、先ず最初に、ステップ1で、ユーザの操作したボタンが標準ボタン60(テレビ局のチャネル番号や表示順を標準のもので行うととを指示するボタン)であるのか否かを判断して、標準ボタン60であることを判断するときには、テレビ局のチャネル番号や表示順として標準のものでよいことを判断して、そのまま処理を終了する。

【0066】一方、ステップ1で、ユーザの操作したボタンが標準ボタン60でないことを判断するときには、ステップ2に進んで、ユーザの操作したボタンが変更ボタン61 (テレビ局のチャネル番号や表示順の変更を指示するボタン)であるのか否かを判断して、変更ボタン

61であることを判断するときには、ステップ3に進んで、テレビ局のチャネル番号の設定に用いる図17に示すようなチャネル設定画面を作成してパーソナルコンピュータ33に送信することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ34にこのチャネル設定画面を表示し、続くステップ4で、このチャネル設定画面の表示に応答して、ユーザがテレビ局とチャネル番号との対応関係を入力してくるときには、それを受信する。

【0067】続いて、ステップ5で、このチャネル設定画面に設ける「次の設定へ」ボタンが操作されたのか否かを判断することで、テレビ局の表示順の変更指示が発行されたのか否かを判断して、発行されたことを判断するときには、ステップ6に進んで、テレビ局の表示順の設定に用いる図18に示すような表示順設定画面を作成してパーソナルコンピュータ33に送信することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ34にこの表示順設定画面を表示し、続くステップ7で、この表示順設定画面の表示に応答して、ユーザがテレビ局と表示順との対応関係を入力してくるときには、それを受信する。ここで、表示順の設定されないテレビ局については、表示対象としない構成を採っている。

【0068】そして、とのステップ7の処理を終了し、また、ステップ5で、テレビ局の表示順の変更指示が発行されないことを判断するときには、ステップ13に進んで、チャネル設定画面や表示順設定画面に設けられる図示しない戻りボタンが操作されるのを待って、戻りボタンが操作されることを検出すると、ステップ14に進んで、元の設定初期画面をパーソナルコンピュータ33に送信することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ34に元の設定初期画面を表示する処理を行う。

【0069】一方、ステップ2で、ユーザの操作したボ タンが変更ボタン61でないことを判断するときには、 ステップ8に進んで、ユーザの操作したボタンが変更ボ タン62(カスタムジャンルやカスタム時間やスタート 画面の変更を指示するボタン)であるのか否かを判断し て、変更ボタン62であることを判断するときには、ス テップ9に進んで、カスタムジャンル(このジャンルに 属するテレビ番組のみがテレビ番組表示画面への表示対 **象となる)や、カスタム時間(との時間帯のテレビ番組** 40 のみがテレビ番組表示画面への表示対象となる)や、ス タート画面(とのスタート画面が起動時に表示されると とになる) の設定に用いる図19に示すような設定画面 を作成してパーソナルコンピュータ33に送信すること で、パーソナルコンピュータ33のモニタ34にとの設 定画面を表示し、続くステップ10で、この設定画面の 表示に応答して、ユーザがそれらの設定値を入力してく るときには、それを受信する。

【0070】そして、とのステップ10の処理を終了すると、ステップ13に進んで、設定画面に設けられる図50 示しない戻りボタンが操作されるのを待って、戻りボタ

ンが操作されることを検出すると、ステップ14に進ん で、元の設定初期画面をパーソナルコンピュータ33に 送信することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ 34 に元の設定初期画面を表示する処理を行う。

【0071】一方、ステップ8で、ユーザの操作したボ タンが変更ボタン62でないことを判断するとき、すな わち、ユーザの操作したボタンが変更ボタン63(パス ワードの変更を指示するボタン) であることを判断する ときには、ステップ11に進んで、パスワードの設定に 用いるパスワード設定画面を作成してパーソナルコンピ 10 ュータ33に送信することで、パーソナルコンピュータ 33のモニタ34にこのパスワード設定画面を表示し、 続くステップ12で、とのパスワード設定画面の表示に 応答して、ユーザがパスワードを入力してくるときに は、それを受信する。

【0072】そして、とのステップ12の処理を終了す ると、ステップ13に進んで、バスワード設定画面に設 けられる戻りボタンが操作されるのを待って、戻りボタ ンが操作されることを検出すると、ステップ14に進ん で、元の設定初期画面をパーソナルコンピュータ33に 20 送信することで、パーソナルコンピュータ33のモニタ 34 に元の設定初期画面を表示する処理を行う。

【0073】とのようにして、番組情報提供プログラム 300は、パーソナルコンピュータ33のモニタ34に 図13に示すような設定初期画面を表示しているとき に、ユーザからボタン操作があると、図9及び図10の 処理フローを実行することで、ユーザの希望するテレビ 番組表示画面の作成に必要となる設定情報を入手するの である。

【0074】上述したように、番組情報提供プログラム 30 300は、ユーザからの起動要求に応答して図11に示 すような初期画面を表示するときにあって、ユーザがカ スタム番組表ボタン41を操作することを検出すると、 とのようにして入手した設定情報に従ってカスタム指示 のテレビ番組表示画面を作成して、パーソナルコンピュ ータ33のモニタ34に表示していく処理を行うことに なる。

【0075】図示実施例に従って本発明を説明したが、 本発明はこれに限定されるものではない。例えば、実施 例では、テレビ番組を送信する場合を例にして本発明を 40 開示したが、本発明はこれに限られるものではなくて、 ラジオ番組を送信する場合にもそのまま適用できる。

【0076】また、実施例では、通信手段としてインタ ーネット32を用いるものを例にして本発明を開示した が、本発明はこれに限られるものではなくて、アナログ ネットワークやディジタルネットワークや電話回線や放 送や無線等を用いる場合にもそのまま適用できる。

[0077]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 ユーザは、見たい日付や時間帯の放送番組を新聞の放送 50 17 検索手段

番組欄と同じ形式で見ることができるようになる。しか も、放送番組の提供者が、放送番組のデータベースを変 更することが可能になることから、ユーザは、常に最新 の放送番組を見ることができるようになる。

【0078】更に、本発明によれば、ユーザは、自分の 見たいジャンルの放送番組のみを簡単に見ることができ るようになるとともに、自分の見たい放送番組のみを検 索して見ることができるようになる。

【0079】更に、本発明によれば、ユーザは、自分で 指定した表示内容を持つ放送番組を見ることができるよ うになる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の原理構成図である。

【図2】本発明の一実施例である。

【図3】インターネットサーバの装置構成図である。

【図4】番組データベースのデータ構造図である。

【図5】番組情報提供プログラムの実行する処理フロー である。

【図6】番組情報提供プログラムの実行する処理フロー である。

【図7】番組情報提供プログラムの実行する処理フロー である。

【図8】番組情報提供プログラムの実行する処理フロー である。

【図9】番組情報提供プログラムの実行する処理フロー である。

【図10】番組情報提供プログラムの実行する処理フロ 一である。

【図11】初期画面の一実施例である。

【図12】テレビ番組表示画面の一実施例である。

【図13】設定初期画面の一実施例である。

【図14】検索結果画面の一実施例である。

【図15】検索条件設定画面の一実施例である。

【図16】番組詳細画面の一実施例である。

【図17】チャネル設定画面の一実施例である。

【図18】表示順設定画面の一実施例である。

【図19】設定画面の一実施例である。 【図20】従来技術の説明図である。

【符号の説明】

1 放送番組送信装置

2 端末装置

表示装置

10 番組管理手段

11 生成手段

12 付加手段

13 送信手段

14 起動手段

15 ジャンル検索手段

16 検索条件設定手段

(10)

特開平9-322147

18

18 初期手段

19 初期起動手段

*20 表示内容設定手段

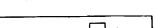
2.1 指示手段

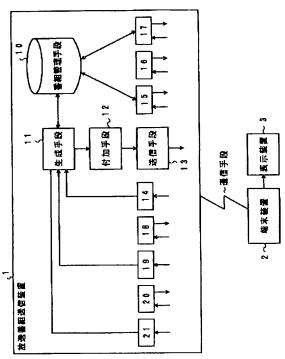
【図1】

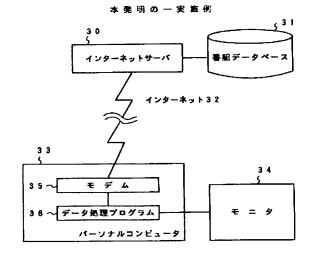
本発明の原理構成図

17

【図2】





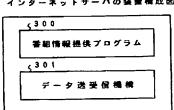


【図3】

【図4】

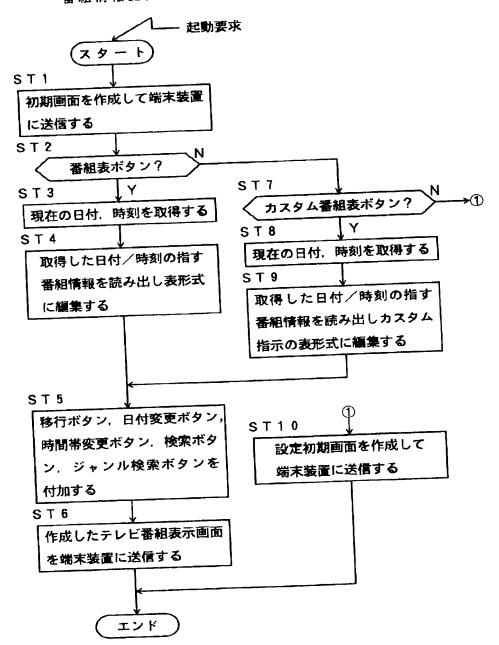
番組データベースのデータ構造図

インターネットサーバの装置構成図

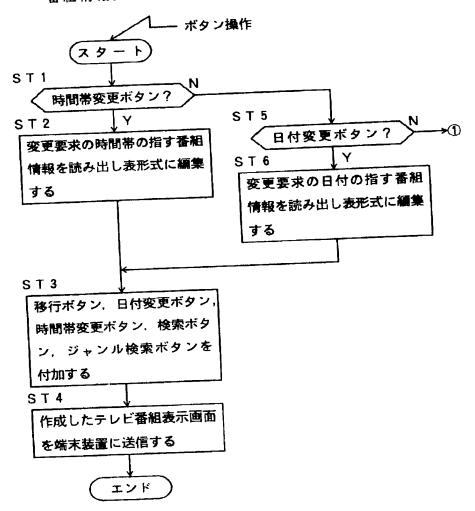


1996/04/11, NNK輸合、14:00、14:35、ドラマ。 [多] [字] レイコの歯医者さん [再] 🔃

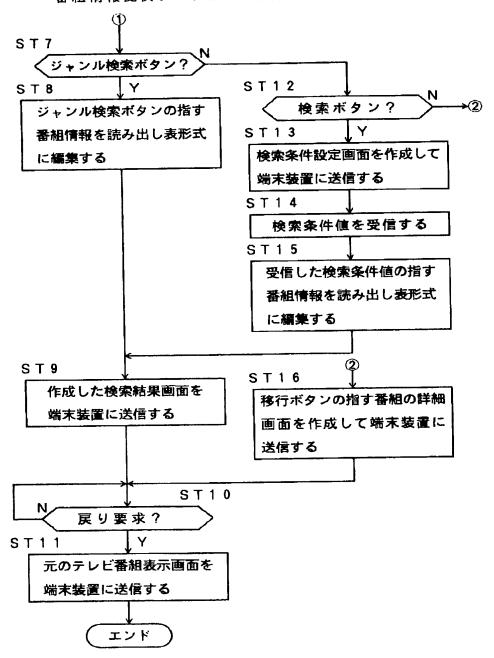
【図5】



[図6]



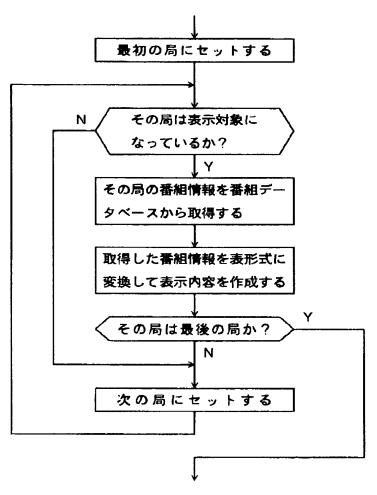
【図7】



【図8】

【図14】

梭銀結果画面の一実施例



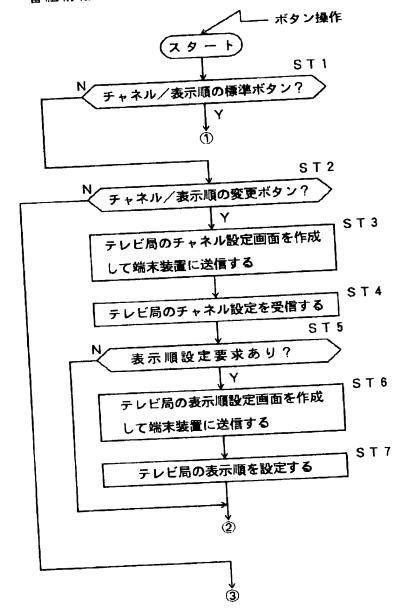
	s		S	S	文再多	文再	量	s 耸	真ら	SHE
	ひよこたちの天徒	映画「黒いチューリップ」	ቴንቲላ፣	参拝の計事	レイコの種配着さん	初的	近月老衛6	東位忠子	南北TV 僕らに置を!	機が他女に借金をした理由
	TB8	関権人上	188	常比下V	NNK	NNK	TBB	WENT	東北TV	TBB
11~20/4	13:00 (30)	13:00 (90)	13:30 (30)	13:30 (30)	14:05 (30)	15:10 (50)	16:00 (60)	16:30 (60)	16:30 (60)	17:00 (60)
1>	22 (月)	22 (月)	22 (月)	22 (月)	22 (月)	22 (B)	22 (8)	2 2 (B)	2.2 (B)	22 (月)

【図19】

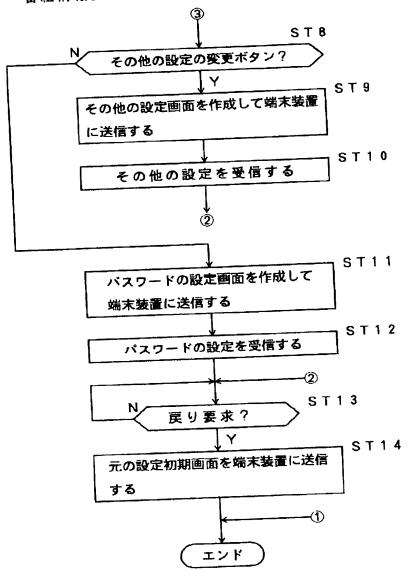
設定画面の一実施例

その他の設定	4. 公
カスタムジャンル	□ 映画 □ ドラマ □ ドキュメント □ 音楽 □ スポーツ □ パラエティ □ ニュース] 長職 □ その他
カスタム時間	00: ~ 00:
スタート画面	○ メインメニュー ○ 香椒素 ○ カスタム香椒表 ○ 代格70事
次の設定へ	ህቴット] ቀ 止

[図9]

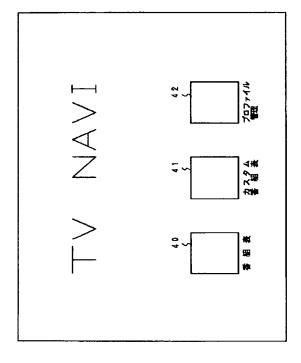


[図10]



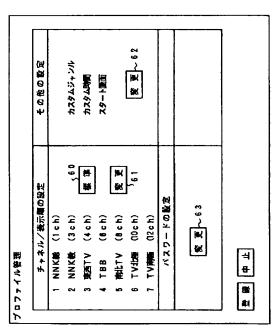
【図11】

初期害団の一実施例



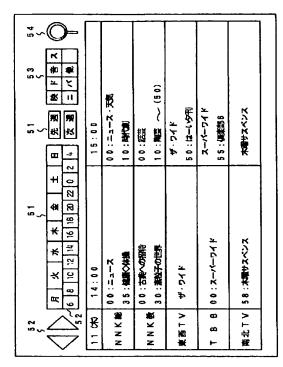
【図13】

設定初期画面の一実施例



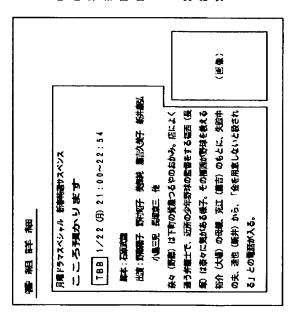
【図12】

テレビ書組表示画面の一実施例



【図16】

番組詳細画面の一実施例



【図15】

検索条件設定画面の一実施例

		₹Ø∰	168		
5 7			0	ے	1
0		スポーツ) TV開催	の表別で	
○ 明日まで ○ 過去 1 通明			□ NNK数 □ TV沿程 □	O 表示する	
) 今日) 昨日まで		1	D NNK棒 D 再比TV		
の配題を一も	# 超	サンナル		検案結果サマリを	14-4
	0 今日 0 昨日まで	1	1	0 今日 0 明日まで 0 1通程 0 作目まで 0 1通程 0 作目まで 0 過去1週間 1 1 1 1 1 1 1 1 1	648 0 明度で 0 1週間

[図17]

チャネル設定圏面の一実施例

						١	١	١					-
ドフガ配のド	8 89	*	4.4.5.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.										
	-	~	m	4	S	9	~	∞	6	2	Ξ	21	
N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
N K K	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東西TV	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
H B B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
再北 ↑ ∨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
T V 北衛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1~西衛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
次の設定へ		5	リセット	_	串	_							
		l	l				l	l					ı

【図20】

從来技術の説明図

	月	火	水	木	金	± '	B
17:00						×××	×××
		× >	(××>	××		×××	×××
18:00			×××	×		×××	×××
19:00	××	×××	××	××××	×××	×××	***
20:00	××	хх	х×	××××	×××	×××	xxx
21:00		××	××	××××	×××	×××	xxx
22:00	××	××	××	****	***	×××	×××
23:00		×××:			×××	***	×××
	1				×××	×××	×××

【図18】 表示 職 紀 定 首 面 の 一 実 施 例

イアーにおせる。また。日子の表示権を指定しない	表示順を指定しないテレビ局は、	にテレ		香粗麦に表示しません。	表示し	# tt ko		
第 2 2	- č	9	05	03	o o	0	ő	01
N N	3ch	2	0	03	Ŏ	0.5	90	01
米四十~	4 c h	9	0	Ö	9	0	90	01
B B	6 c h	ō	05	Ö	0	0	90	0,
悪六TV	8 c.h	5	05	Ö	ŏ	0	O	0
TV光衛	10c h	0	05	Ö	0	0	90	01
T V T	12c h	ō	05	Ö	0	Ö	90	0
りセット	# #							